



青葉区民まつり（平成22年11月3日）



宮城地区まつり（平成22年10月31日）



町内会長研修会（平成22年11月24日）



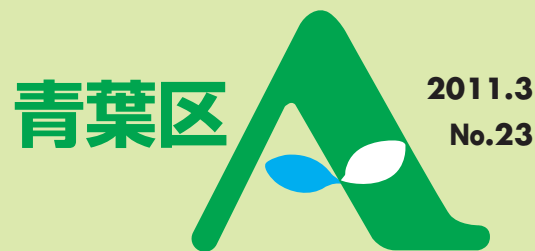
北山市民センター改築オープン（平成23年1月）

青葉区民まつり・宮城地区まつり・町内会長研修会・北山市民センター

平成22年度

青葉区連合町内会長協議会

区連協だより



2011.3

No.23

○青葉区連合町内会長協議会について

青葉区連合町内会長協議会（略称：区連協）は、青葉区内の地区連合町内会長で組織し、区民の区政への積極的な参加を培いながら、連合町内会ごとに開催している地域懇談会などを通して、区に対して地域課題の提起を行うなど、区政の円滑な運営に協力しています。

青葉区の概要

面積(k㎡) 301(260)
人口(人) 279,764(68,777)
男(人) 133,769(33,438)
女(人) 145,995(35,339)

世帯数(戸) 138,134(26,620)

町内会数 512(75)

うち区連協加入 488(73)

()は宮城総合支所管内で再掲
平成23年2月1日現在 ※出典：住民基本台帳等人口
(町内会数は平成22年6月1日現在)

〔事務局〕 〒980-8701 仙台市青葉区上杉一丁目5番1号 青葉区まちづくり推進課内
TEL.225-7211 内線6131~2 FAX.222-7119





仙台市新総合計画について



政権交代して一年有余、鳩山総理大臣から菅総理大臣へと変わったが、党内抗争に明け暮れ、国の政策も何一つとして決めかねており、野党も含めて政策より政局奔走しているのが現状で、あの政権交代はなんだったのか、実現不可能な政策を掲げマスコミの政権交代のムードに乗せられての交代か、何れにしても国民不在の政局抗争に終止符を打って、日本丸の進路を明確にして頂きたいと思います。

他方、仙台市では、これまで進めてきたまちづくりの方針をまとめた「仙台市基本計画」が十年の歳月を経て計画期間が終わり、平成二十三年四月から十年を計画期間とする新総合計画がスタートします。

この計画の策定に向けて、平成二十一年十月から総合計画審議会が開かれ、その結果、基本構想・基本計画の中間案が公表されて、それぞれの地区での説明会を開催し、幅広く市民のパブリックコメントを集約したことは既にご存知の事と思います。

将来のまちづくりに向けて



青葉区連合町内会長協議会の皆様には、市政並びに青葉区政の各般にわたり、ご支援、ご協力をいただき心から感謝申し上げます。また、地域の発展と住み良いまちづくり、日夜ご尽力いただいております各町内会長さんをはじめ、地域の皆様に心から敬意を表する次第でございます。

国内経済におきましては、依然として景気回復の見通しが不透明な状況が続いております。仙台市も厳しい財政事情の下、常に効率化を意識しながら各施策に取り組んでいるところでございます。

さて、仙台市では、昨年からの、今後十年間の市政運営の指針となる新しい総合計画の策定作業を行って参りましたが、いよいよこの四月からスタートする予定となっております。この新総合計画におきまして、市民誰もが

青葉区連合町内会長協議会 会長 武田 篤夫

今後は、市議会での新基本計画の議決・実施計画策定の議決を経て本年四月から新方針が実施されます。

中味はと言うと、地域の時代に即応した市役所の変革により、従来の縦割り行政から横の繋がりを重視した横断的な行政への改革等があります。また新方針のひとつの柱として市民協働による地域づくりが挙げられていますが、地域の団体・NPOなどが主体的にさまざまな地域課題の解決に取り組む地域づくりを進め、市民が安全で安心して暮らせる住みよいまちづくりを行う主体は区役所であり、地域のニーズに応え住民の総意をまとめて、区役所と具体的なまちづくりを進める事が出来る唯一の団体が町内会です。

その為、各町内会においても、会長を先頭にまちづくりの建設的な意見をまとめ、有意義な提言をもって区役所と進めていく事が肝要であります。

青葉区連協も、安全で安心して暮らせる住みよいまちづくりのため総力を挙げて取り組んでいきますので、ご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

青葉区長 伊藤 行政

心豊かに暮らし続けることができる「ひとが輝く杜の都」を第一の目標としてこれまで以上に「地域」を重視した各般の施策を展開していくとともに、区役所の機能の充実を図って参ることといたしております。

各町内会におかれましては、地域づくり活動の中心としての役割が期待されておりますが、個人の価値観や生活スタイルが多様化し、コミュニティ意識の希薄化が進みつつある中で、町内会を中心とした地域コミュニティの充実向上を図ることが、現在の重要課題のひとつになっているものと存じます。

青葉区といたしましては、地域が抱える課題の解決や更なるコミュニティの活性化に向けて、総合計画の施策を着実に推進しながら、地域の皆様と協力して取り組んで参る所存でございます。区連合町内会長協議会の皆様には、今後とも、特段のご支援とご協力をお願い申し上げます。次第でございます。

市政功労者の表彰

II 市政施行百二十一年周年記念式 II

市政の発展に功績のあった方々の表彰式が、七月五日仙台国際センターで開催され、青葉区連協からは、佐々木宗氏（折立地区町内会連合会長）と、庄司勝壽氏（大倉地域連合町内会長）が受賞されました。

町内会役員永年勤続表彰

町内会で永年にわたり活躍されてきた方々の表彰式が、十一月十日江陽グランドホテルで開催されました。（敬称略）

■町内会長特別表彰

通町 渡邊 俊悦（支倉北九親睦会）

■町内会長勤続20年表彰

北仙台 柳沼 悦子（白鷺町内会）

■町内会長10年以上勤続退任表彰

東一番丁 中川 英毅（一番町一番街商店街振興組合） 台東部 松山 正（台原五丁目町内会） 通町 石川 昭夫（通町熊野会） 広部 鉄雄（通町北辰会） 八幡 庄子 三男（寛性院丁町内会） 水本 金明（北三土橋共栄会） 国見 越智正洋（聖親和会） 広瀬 真山 龍之介（落合三丁目町内会）

■町内会長勤続10年表彰

上杉 増澤 靖子（北社会） 池田 文彦（雷神中町内会） 七井 英雄（本山町内会） 長谷川 秀吉（杉山町内会） 小松島 山内 久一（宝蔵院東部親和会） 台原北部 児玉 静夫（北黒松町内会） 吉見 宣夫（岩下東町内会） 立町 小泉 忠（追廻住宅親和会） 通町 我妻 啓志（北山東和町内会） 八幡 伊藤 慎悟（中島丁町内会） 志賀 忠雄（角五郎丁北部町内会） 国見 佐々木 学（北山北部町内会） 折立 軍司 啓西 花苑二丁目町内会 広瀬 庄子 静雄（下町町内会） 大倉 結城 秀男（大倉栗生町内会）

■町内会役員特別表彰

小松島 渡邊 寅夫（高松前町内会） 旭ヶ丘 木村 茂安（旭ヶ丘中央町内会） 台原東部 福来 あさ子（台原東部町内会） 川平 今 金雄（西勝山町内会） 通町 赤間 祐夫（北山東和町内会） 八幡 川村 浩一（角五郎丁北部町内会） ■町内会役員勤続10年表彰 受賞者 七十二名 ■町内会長5年以上勤続退任表彰（区長表彰） 受賞者 四名

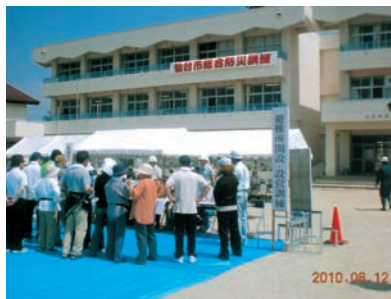
地域連携で行った

宮城地区総合防災訓練

大沢小学区連合町内会 会長 千坂 幸衛

平成二十二年六月十二日、宮城地区総合防災訓練が大沢小学区連合町内会の地域住民参加により実施されました。総合防災訓練は、昭和五十三年六月十二日の宮城県沖地震や平成七年の阪神淡路大震災の経験を踏まえ、平成十四年仙台市地震被害想定調査報告書に基づき、「市民防災の日」に大規模地震の被害を想定した実践的な訓練として実施されています。

六月十二日午前七時に宮城県沖を震源とする運動型でマグニチュード八・〇、市内の震度六弱（一部六強）の地震が発生したとの想定で、会場となった大沢小学校には宮城総合支所の坪浦功夫支所長を本部長とする現地災害対策本部が設置されました。



2010.06.12

地域住民は午前八時から家庭や職場での安全確保訓練・非常持ち出し品携行訓練を実施し、一時避難場所へ集合後、災害要援護者を誘導して指定避難所である大沢小学校に避難しました。

会場では、出火防止、初期消火、避難誘導、救護所開設・応急救護、避難所開設運営・仮設トイレ設置訓練、濃煙体験や消火器訓練等が次々と行われ、参加した皆さんが真剣に取り組みました。また、大沢小学校の児童も授業中の災害発生を想定して避難訓練と濃煙体験に参加し、大沢市民センターの防災講座を通して連携が進みつつある川前地区連合町内会から支援物資が届くなど、日ごろの地域の活動がいかされた防災訓練となりました。

梅雨の季節ながら真夏日を思わせる陽射しの中、予定参加人数を上回る千四百人余りが参加し、地域住民の防災に対する関心の高さを実感すると共に、平日頃の一人ひとりの災害に対する心の準備と地域の皆さんの交流がいちばん大事であることを再確認できた一日でした。

フリーペーパーで地域づくり

東六地区連合町内会 会長 海老 一朗

東六地区では、平成十六年度～十七年度に「個性ある地域づくり計画」を策定しました。

この計画に基づき、住民どうしの「顔の見える関係」づくりの一環として、平成十八年から毎年、東六番丁小学校を会場として「桜と音楽を愛でる会」を開催し、地域住民の集う場を提供してまいりました。

平成二十一年度からはこうした取り組みを拡充すべく、町内会に加えて学校、PTA、防犯、交通安全、商店街組合等、地域活性化の担い手となるすべての団体と共に「地域コミュニティ活性化委員会」を設立し、今後の展開について幅広い議論を行っています。

本委員会の取り組みは平成二十一年度から「青葉区コミュニティ活性化モデル事業」の対象となり、専門家のアドバイスを受けながらさらに検討した結果、「幅広い地域づくりを進めるには、まず情報の発信と共有が必要である」との考えから、東六地区内の全世帯に配布する地域情報紙を発行することとなりました。この地域情報紙は仮称「038（おみや）プレス」と名づけられ、すでに東六地区住民を中心とした「市民記者」が編集委員会を立ち上げています。



記者の皆さんは、

平成二十二年三月から六ヶ月をかけてプロの講師から情報紙編集のイロハを学び、平成二十三年三月の創刊準備号の発刊に向けて現在鋭意執筆中です。

「住んでよし、訪れてよし」のまち・東六地区の今後にぜひご期待ください。

新任町内会長研修会

六月二十九日、青葉区役所において、新しく町内会長に就任された方々を対象とした研修会を開催しました。新任町内会長百三人のうち、五十九人の参加があり、当協議会で作成した「町内会活動の手引き」を参考に、青葉区の概要や地域活動に密着した各種制度について、青葉区まちづくり推進課、区民生活課、道路課から説明がありました。

連合町内会長移動研修会

十一月七日、宮城総合支所において、連合町内会長を対象とした研修会を開催しました。二十人の連合町内会長が参加の下、青葉区副区長兼保健福祉センター所長の熊恒郎氏を講師に迎え、「最近の感染症の動向について」と題して、研修しました。

町内会長研修会

十一月二十四日、江陽グランドホテルにおいて、区内の全町内会長を対象に、研修会を開催しました。町内会長三百三十五人が参加の下、企画調整局総合計画課長の梅内淳氏及び青葉区区民部長の堀田剛司氏から「新総合計画について」と題して講演をいただきました。

また、市民局地域政策課から「マンションにおけるコミュニティの形成について」と題して講演をいただきました。

町内会会員研修会

十二月九日、仙台市民会館地下一階展示室において、町内会の会員を対象に研修会を開催しました。

宮城県警察本部生活安全企画課から「振り込め詐欺被害の防止について」というテーマで講演があり、参加した百二人の会員は、身近な内容であるため、講師の話を熱心に聴いていました。





仙台市青葉区連合町内会長協議会会員名簿

(平成22年11月1日現在)

No	役職名	氏名	連合会名
1	会長	武田 篤夫	桜ヶ丘学区連合町内会
2	副会長	畑 強愛子	地区連合町内会
3	副会長	齋藤 貞夫	通町地区連合町内会
4	副会長兼総務	島田 福男	川平学区連合町内会
5	会計	齋藤 和	南成学区連合町内会
6	会計監事	庄子 晟	上愛子学区連合町内会
7	会計監事	佐々木 宗	折立地区連合町内会
8	会計監事	千田 文彦	国見地区連合町内会
9		今野 均	片平地区連合町内会
10		濱 宏一郎	東一番丁連合会
11		鈴木 泰爾	中央通り連合会
12		太田 廣茂	東二地区連合町内会
13		北松 治男	五橋地区連合町内会
14		七井 英雄	上杉地区連合町内会
15		海老 一朗	東六地区連合町内会
16		高橋 健一	北六地区連合町内会
17		碓井 克夫	中江地区連合町内会
18		佐藤 保四	小松島学区連合町内会
19		佐竹 富次	旭ヶ丘南部連合町内会
20		井上 養朔	旭ヶ丘町内会連合会
21		小林 正直	台原地区連合町内会
22		佐々木 清司	台原東部連合町内会
23		吉見 宣夫	台原北部連合町内会
24		大友 洋平	荒巻地区連合町内会
25		花淵 蔵之助	北仙台地区連合町内会
26		阿部 守枝	中山学区連合町内会
27		菅原 甚左衛門	立町地区連合町内会
28		鈴木 幸夫	木町通学区連合町内会

青葉区連協の主な活動

(計報) 去る六月二十三日、吉成学区連合町内会長の伊藤喜郎様が逝去されました。
また、八月十日、前中山学区連合町内会長の山口善吉様が逝去されました。ご存命のご功績を讃えらるることに心からご冥福をお祈りいたします。

37	伊藤 巖	八幡地区町内連合会
36	千葉 賢吾	貝ヶ森地区連合町内会
35	早坂 晃雄	作並小学校学区連合町内会
34	袖澤 勝義	川前地区連合町内会
33	千坂 幸衛	大沢小学校学区連合町内会
32	熊谷 英昭	吉成学区連合町内会
31	庄子 静雄	広瀬地区連合町内会
30	千葉 賢吾	貝ヶ森地区連合町内会
29	伊藤 巖	八幡地区町内連合会

- 平成22年
- 4・16 平成21年度監査
 - 4・23 役員会
 - 5・13 役員会
 - 5・20 総会
 - 6・9 役員会
 - 6・15 第一回定例会
 - 6・29 新任町内会長研修会
 - 7・13 臨時会
 - 8・25 役員会
 - 9・9 第二回定例会
 - 11・7～8 連合町内会長移動研修会
 - 11・10 町内会役員永年勤続表彰式(市主催)
 - 11・24 町内会長研修会
 - 12・7 区連協だより編集委員会
 - 12・9 町内会長永年勤続表彰式(区主催)
 - 町内会会員研修会
 - 第三回定例会
- 平成23年
- 1・31 区連協だより編集委員会
 - 2・16 区連協だより発行
 - 3・25 役員会

平成二十二年度 地域懇談会

「地域懇談会」は地域の様々な問題について、地域と行政が話し合う会議です。平成二十二年度は、上杉、五橋、通町、川平、国見・貝ヶ森、中江、八幡、北六、桜ヶ丘の各連合町内会で開催され、生活環境の整備や安全安心の地域づくりについて、話し合われました。



お知らせ

- 町内会長バッジについて
町内会長が交代した場合は、事務の引継ぎに併せて町内会長バッジの引継ぎもお願いいたします。なお、バッジを紛失・破損された場合は、区連協事務局までご連絡をお願いします。
- ホームページアドレス
青葉区連合町内会長協議会のホームページを開設しております。アドレスは次のとおりです。
<http://www.sendai-aoba.jp>

編集後記

平成二十二年度の青葉区連協だより第23号が発刊となりましたので、お届け致します。創刊以来、今までに原稿を執筆された方々、編集に携われた方々に深く敬意と感謝を申し上げます。さて、仙台市においても、少子化、高齢化の影響は大きく、各町内会長様も町内会運営上、非常にご苦労されておられることと存じます。このような時代において、誰もが心身ともに健康を保持・増進しながら、いきいきと暮らしていくためには、地域全体で支え合う社会づくりをしていくことが大切になってきます。区連協としまして、皆様方のご活躍にお力添えができるよう、努めてまいりますので、町内会の皆様方におかれましても、地域コミュニティの益々の発展に特段のご協力をお願い申し上げます。

(編集委員 島田・畑・齋藤)